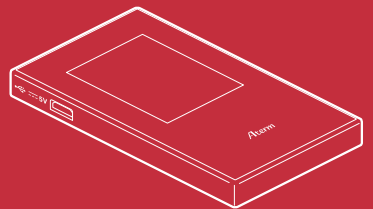




IIJ モバイルサービス

セットアップガイド [MR05LN]



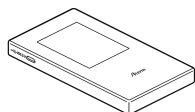
目次

はじめにご確認ください	3
同梱物	3
安全上のご注意	3
注意事項	3
機能・動作環境	4
機能	4
動作環境	4
各部の名称と操作	5
MR05LNの名称と機能	5
ディスプレイ	6
電源ボタンの操作	8
本体上の無線LAN設定確認	9
無線LANの接続設定	11
Windowsの場合	11
Macの場合	13
iPadの場合	14
Bluetoothテザリング設定	16
iPadの場合	16
USBテザリング設定(USBケーブルで接続)	19
Windowsの場合	19
Macの場合	20
MR05LNの接続設定	22
国際ローミング使用時の設定	27
事前設定手順	27
MR05LN 本体上の国際ローミング設定手順	29
MR05LN 本体上の国際ローミング利用手順	30
MR05LN専用クレードル使用時の設定	31
マルチキャリア利用時の設定	32
SIM切り替え方法	34
ご利用にあたっての注意	35
電波に関する注意事項	35

はじめにご確認ください

同梱物

ご利用前に以下の同梱物が揃っていることをご確認ください。
不足しているものがありましたら、お客様の運用管理担当者を通じてIIJサポートセンターへお問い合わせください。



MR05LN本体



ACアダプタ



USBケーブル

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、メーカーサイトにて提供されている『ユーザーズマニュアル』の「安全にお使いいただくために必ずお読みください」をお読みのうえ、正しくご使用ください。『ユーザーズマニュアル』は、IIJモバイルサポートサイトの端末情報ページ内の関連リンクより辿ることができます。

IIJモバイルサポートサイト - MR05LN(モバイルWi-Fiルータ)
https://www.iijmobile.jp/product/type_d/card_MR05LN.html

注意事項

- ・IIJモバイルサービス(以下、IIJモバイル)が提供する通信でのみ、ご利用になれます。
- ・SIMカード及びIIJモバイルサービスよりレンタル提供されている本製品(以下、データ通信端末)のご利用は、IIJインターネットサービス契約約款に準じます。
- ・SIMカードを取り付けていない状態ではご利用になれません。
- ・サービスに関するご質問、SIMカード及びデータ通信端末のアフターサービスについては、お客様の運用管理担当者を通じて、IIJサポートセンターへお問い合わせください。
- ・本製品をIIJモバイルサービスよりレンタル提供されている場合、解約時に外箱や付属品を含め機器一式をご返却いただきますので、大切に保管いただきますよう、お願いします。なお、本製品を紛失、棄損または解約後にご返却いただけない場合、IIJが指定する期日までにその補充、修繕などに必要な費用をお支払いいただきます。
- ・本製品をIIJモバイルサービスよりレンタル提供されている場合、再利用品を提供させていただく場合があります。外装の傷など、劣化についてはあらかじめご了承ください。なお、返却後のお客様固有のデータは、すべて消去いたしますので、併せてご了承ください。
- ・本製品の譲渡や転売(オークションなどへの出品を含む)などの行為は禁止します。
- ・サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所(屋内や電車の中、ビルの陰、山間部)では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本書及び本書に記載された製品のご利用によって発生した損害、及びその回復に要する費用については、IIJは一切の責任を負いません。
- ・公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

機能・動作環境

機能

- ・LTE/3Gに接続してインターネット通信が利用できます。
- ・本製品には無線LAN、Bluetoothデザリング、USBデザリングで接続できます。
- ・2つのSIMカードスロットを活用し、利用シーンに応じたSIMの切り替えができます。
- ・Webブラウザまたは機器本体のタッチパネルディスプレイより設定ができます。

※詳細な対応規格は動作環境をご確認ください。

動作環境

対応機種 ^{※1}	<ul style="list-style-type: none">・IEEE802.11b/g/n 2.4GHz帯の無線LAN規格に対応するWindows/Mac OS Xなどを搭載したパソコン、iPad・IEEE802.11a/n/ac [W52] 5.2GHz帯、[W53] 5.3GHz帯、[W56] 5.6GHz帯の無線LAN規格に対応するWindows/Mac OS Xなどを搭載したパソコン、iPad^{※2}・Bluetooth Version2.1 (Class2) 対応プロファイル: PANU (Personal Area Network User)に対応するWindows/Mac OS Xなどを搭載したパソコン、iPad・USBポートを備えたWindows/Mac OS Xなどを搭載したパソコン
対応OS ^{※3 ※4}	<ul style="list-style-type: none">・Windows 8.1 (32bit/64bit)・Windows 10 (32bit/64bit)^{※5}・MacOS X 10.9・MacOS X 10.10・MacOS X 10.11・macOS Sierra(10.12)・macOS High Sierra(10.13)・macOS Mojave(10.14)・iOS 7.0以降・Android 4.0以降・上記OSの日本語版に対応しています。
対応ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">・Internet Explorer 9～・Safari 7～・Firefox 25以上・Google Chrome 31～・Microsoft Edge^{※6}

※1 [W52] 5.2GHz帯、[W53] 5.3GHz帯の電波の屋外での使用は、電波法により禁じられています。

※2 本製品に接続する機器に対するサポートやOSのバージョンアップに関するお問い合わせは、各機器のマニュアルなどをお読みの上、各メーカーの定める手順に従ってください。

※3 ご使用になる機器に接続されている周辺機器や使用するアプリケーションなど、お客様のご利用環境によっては正常に動作しない場合があります。

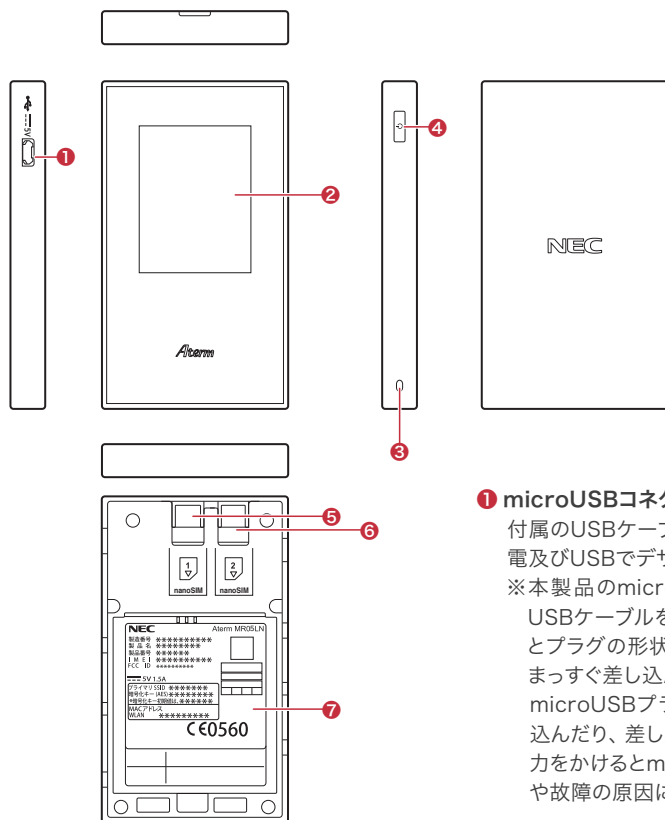
※4 OSのアップグレードからの動作は保証いたしかねます。

※5 Windows 10の各種Creators Updateへの対応状況については、「IJJモバイルサポートサイト(https://www.ijjmobile.jp/news/osinfo_win10.html)」をご覧ください。

※6 Microsoft Edgeでは一部の機能が動作しない場合があります。その場合は、Internet Explorerをご使用ください。

各部の名称と操作

MR05LNの名称と機能



1 microUSBコネクタ

付属のUSBケーブルを接続することで、充電及びUSBでデザリングできます。

※本製品のmicroUSBコネクタに付属のUSBケーブルを差し込む際は、コネクタとプラグの形状を確認し、正しい向きでまっすぐ差し込んでください。

microUSBプラグを誤った向きで差し込んだり、差し込んだ状態で上下左右に力かけるとmicroUSBコネクタの破損や故障の原因になります。

2 ディスプレイ

本製品の状態が表示されます。

本製品の主要な設定ができます。

※マルチタッチには対応しておりません。

ディスプレイは自動的に消灯します。表示させるためには電源ボタンを押してください。

3 ストラップホール

ストラップを装着します。

※ストラップは本製品には付属していません。

4 電源ボタン

電源のON/OFFを行います。

自動消灯状態からディスプレイを点灯表示させるときに使用します。

休止状態や待機状態から復帰するときに使用します。

5 SIMカードスロット1

SIMカード(nanoSIM)を挿入します。

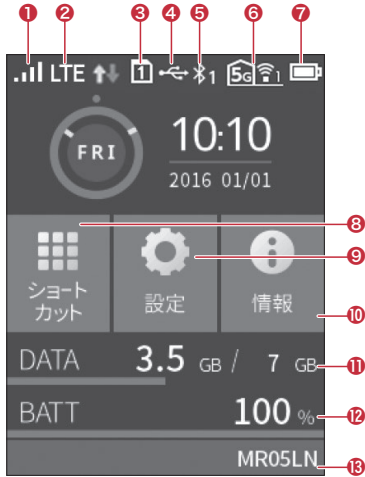
6 SIMカードスロット2

SIMカード(nanoSIM)を挿入します。

7 バッテリーパック収納部

バッテリーパックを取り付けます。

ディスプレイ



ホーム画面



ショートカット画面

■ 各種ステータス

名称	表示	状態	説明
① 電波受信レベル		点灯	LTE/3G/公衆無線LANの信号の強度を4段階で表示
		点滅	LTE/3G/公衆無線LANでインターネット接続ができないとき
② 接続状態		点灯	LTEでインターネットに接続しているとき
		点滅	LTEでインターネットへの接続処理をしているとき
		点灯	3Gでインターネットに接続しているとき
		点滅	3Gでインターネットへの接続処理をしているとき
	点灯	公衆無線LANでインターネットに接続しているとき	
	点滅	公衆無線LANでインターネットへの接続処理をしているとき	
③ nanoSIMカードの状態		点灯	PINロック中/PUKロック中/PIN未認証状態 (数字はnanoSIMカードスロット番号)
		点灯	nanoSIMカード未挿入または未認識状態 (数字はnanoSIMカードスロット番号)
		点灯	nanoSIMカードを認識 (数字はnanoSIMカードスロット番号)
		点灯	国際ローミング状態 (数字はnanoSIMカードスロット番号)
④ 有線接続の状態		点灯	LAN側をUSBで接続しているとき
		点灯	LAN側を有線LANで接続しているとき ※クレードル接続時
⑤ Bluetoothの状態		点灯	BluetoothがONのとき(右下の数字は接続台数)
⑥ 無線LANの状態		点灯	LAN側無線LANが2.4GHz帯で動作中のとき(右下の数字は接続台数)
		点灯	LAN側無線LANが5GHz帯(屋外)で動作中のとき(右下の数字は接続台数)
		点灯	LAN側無線LANが5GHz帯(屋内)で動作中のとき(右下の数字は接続台数)
⑦ 電池状態		点灯	電池残量を6段階で表示
		点灯	充電中
		点灯	電池状態を6段階で表示(ECOモード中)
		点灯	充電中(ECOモード中)

■ 各種ボタン

名称	表示	説明
⑧ ショートカットボタン		ショートカット画面に移動
⑨ 設定ボタン		各種項目の設定
⑩ 情報ボタン		本製品の各種情報を確認
⑪ データ通信量		現在のデータ通信量を表示(データ通信量の累積値/上限設定値)
⑫ 電池残量		現在の電池残量を表示
⑬ 状態メッセージ		本製品の状態を確認
⑭ HOMEボタン		ホーム画面の表示
⑮ 5GHz ^{※1}		無線LAN周波数の切替
⑯ SIM切り替え		SIMの切替
⑰ 公衆無線LAN ^{※2}		公衆無線LANのOFF/ON切替
⑱ Bluetooth		Bluetoothの切替
⑲ ECO		ECOモードの切替
⑳ LTE/3G		LTE/3Gの切替
㉑ Wi-Fi		無線LAN機能のOFF/ON切替
㉒ WAN側接続確認		WAN側の接続を確認

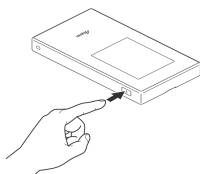
※1 「国際ローミング」の使用を設定している場合、5GHzの無線LAN機能が使用できないため、こちらのボタンも表示されません。

※2 「無線LAN設定」でセカンダリSSIDの使用を設定している場合、こちらのボタンは表示されません。

電源ボタンの操作

■ 電源ON

1. ディスプレイに「NEC」と表示されるまで電源ボタンを押します。



2. 「NEC」のロゴが表示された後、「Aterm」が表示されます

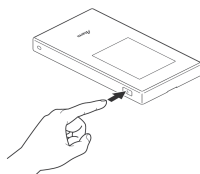


3. ホーム画面が表示されます。起動完了です。



■ 電源OFF

1. 「電源オプション」が表示されるまで電源ボタンを押します。



2. 「電源OFFボタン」をタップします。



3. 「電源OFFに移行します」が表示され、画面から表示が消えたら電源OFF操作が完了です。



本体上の無線LAN設定確認

■ 端末情報確認

1. ホーム画面で「情報」をタップします。



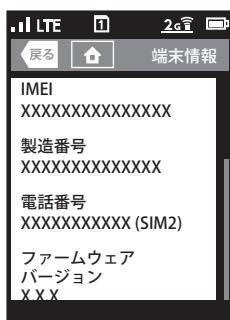
2. 「端末情報」をタップします。



3. 「端末情報」をタップします。



4. 端末情報が表示されます。



■ 無線LAN情報確認

1. ホーム画面で「情報」をタップします。



2. 「端末情報」をタップします。



3. 「無線LAN情報」をタップします。



4. 無線LAN情報が表示されます。



無線LANの接続設定

Windowsの場合

本製品とWindowsパソコンを無線LANで接続します。

- ・画面表示や手順は、Windows 7で本製品の「プライマリSSID (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例としています。

注意

- ・本製品とパソコンとの距離を1メートル以内に近づけてWi-Fi接続をお試しください。距離が離れすぎていると、障害物、壁または扉などに阻まれて通信できないことがあります。
- ・電波に影響を与える機器（コードレス電話や電子レンジなど）から離れてWi-Fi接続をお試しください。電波に影響を与える機器は、通信を遮断してしまうことがあります。
- ・本製品の工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーは、本製品ディスプレイで確認できます。

1. 本製品とパソコンの電源を入れ、ネットワークを設定できる権限を持つユーザでログインします。

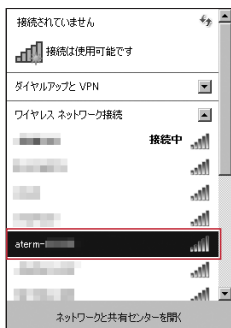
2. パソコンの無線LAN機能を有効にします。

3. 通知領域 (タスクトレイ) に表示されている「ネットワークアイコン」をクリックします。



4. ネットワークの一覧の中から、「本製品のネットワーク名 (プライマリSSID)」を選択します。

「本製品のネットワーク名 (プライマリSSID)」は製品本体にてご確認いただけます。10ページの「無線LAN情報確認」をご覧ください。



5. 「接続」をクリックします。



6. 本製品の暗号化キーを入力し、「OK」をクリックします。

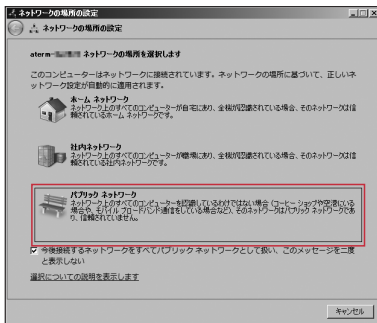
暗号化キーは、セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキー、パスワードとも呼ばれています。



7. 接続状態の画面を開き、「接続」が表示されていることを確認します。



8. ネットワークの場所の設定画面が表示された場合は、「パブリックネットワーク」を選択します。



以上で無線LANの接続設定は完了です。
22 ページの「MR05LN の 接 続 設 定」
で、IJモバイルの接続設定を作成します。

Macの場合

本製品とMac OSのパソコンを無線LANで接続します。

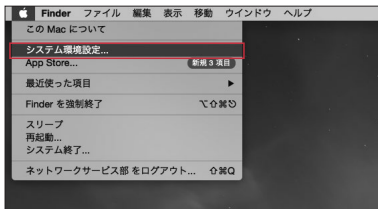
- ・画面表示や手順はMacOS X 10.10で、本製品の「プライマリSSID (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例としています。

注意

- ・本製品とパソコンとの距離を1メートル以内に近づけてWi-Fi接続をお試しください。距離が離れすぎていると、障害物、壁または扉などに阻まれて通信できないことがあります。
- ・電波に影響を与える機器（コードレス電話や電子レンジなど）から離れてWi-Fi接続をお試しください。電波に影響を与える機器は、通信を遮断してしまうことがあります。
- ・本製品の工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーは、本製品ディスプレイで確認できます。

1. 本製品とパソコンの電源を入れ、ネットワークを設定できる権限を持つユーザでログインします。

2. アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



3. 「ネットワーク」を選択します。



4. 「Wi-Fi」を選択し、「Wi-Fiを入にする」をクリックして無線LAN機能を有効にします。

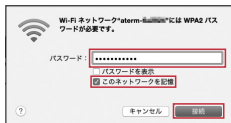


5. 「ネットワーク名」のプルダウンメニューから本製品の「プライマリSSID」が表示されている項目を選択します。

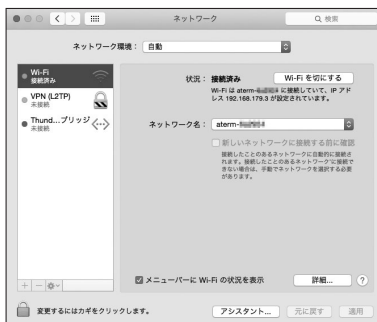
「プライマリSSID」は製品本体にてご確認いただけます。詳しくは、10ページの「無線LAN情報確認」をご覧ください。



6. 「パスワード」に本製品の暗号化キーを入力し、「このネットワークを記憶」の項目を選択し、「接続」をクリックします。



7. 「状況」に「接続済み」と表示されます。



以上で、無線LANの接続設定は完了です。22ページの「MR05LNの接続設定」で、IiJモバイルの接続設定を作成します。

iPadの場合

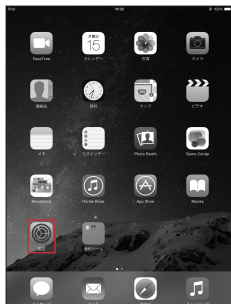
本製品とiPadを無線LANで接続します。

- ・画面表示や手順は、iOS 8.3で本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例としています。

注意

- ・本製品とパソコンとの距離を1メートル以内に近づけてWi-Fi接続をお試しください。距離が離れすぎていると、障害物、壁または扉などに阻まれて通信できないことがあります。
- ・電波に影響を与える機器（コードレス電話や電子レンジなど）から離れてWi-Fi接続をお試しください。電波に影響を与える機器は、通信を遮断してしまうことがあります。
- ・本製品の工場出荷時のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーは、本製品ディスプレイで確認できます。

1. MR05LNとiPadを起動し、iPadのホーム画面で「設定」をタップします。



2. 設定メニューの「Wi-Fi」をタップします。

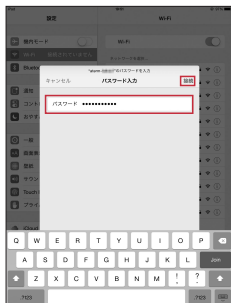


3. ネットワークの一覧の中から、「本製品のネットワーク名(プライマリSSID)」を選択します。

「本製品のネットワーク名(プライマリSSID)」は製品本体にてご確認いただけます。10ページの「**無線LAN情報確認**」をご覧ください。



4. 暗号化キーを「パスワード」に正しく入力し、「接続」をタップします。



5. iPadの画面左上にWi-Fiの電波アイコンが表示され、選択したSSIDにチェックマークが表示されていることを確認します。



以上で、無線LANの接続設定は完了です。22ページの「MR05LNの接続設定」で、IIJモバイルの接続設定を作成します。

Bluetoothテザリング設定

iPadの場合

本製品とiPadをBluetoothで接続します。

・画面表示や手順は、iOS 8.3で本製品のBluetoothテザリング機能を使用して接続する場合を例としています。

注意

- ・本製品に接続する端末(子機)は、Bluetooth 2.1以上、かつネットワークが接続できるプロファイル：PANU (Personal Area Network User)に対応している必要があります。
- ・接続する子機のBluetoothインタフェースのMACアドレスを事前に確認してください。
- ・5台まで同時に接続できます。
- ・Bluetoothテザリングでの通信速度は、無線LANでの接続より低速(最大3Mbps)になります。

1. iPadを起動し、ホーム画面で「設定」をタップします。

2. 設定メニューの「Bluetooth」をタップします。

iPadのBluetooth機能はOFFのまま次の手順に進みます。



3. MR05LNを起動し、ホーム画面で「設定」をタップします。



4. 「Bluetooth設定」をタップします。



5. 「Bluetooth」をタップし、Bluetooth機能をONにします。



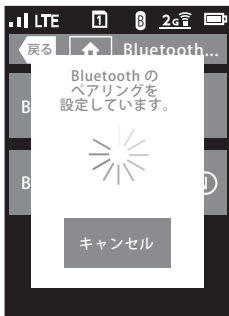
6. Bluetooth機能がONになったことを確認し、「Bluetoothペアリング」をタップします。



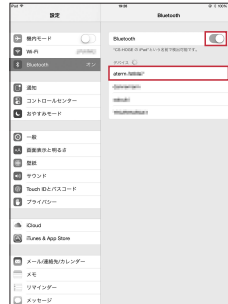
7. プロファイル名(aterm-xxxxxx)を確認し、「OK」をタップします。



8. 「Bluetoothのペアリングを設定しています。」のメッセージを確認します。



9. iPadの画面右に表示される「Bluetooth」をONにして、デバイスのリストに表示された「MR05LNのプロファイル名(aterm-xxxxxx)」をタップします。



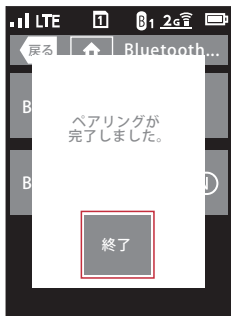
10. 「(MACアドレス)の接続を許可しますか?」のメッセージを確認し、「はい」をタップします。事前に把握した「子機のMACアドレス」が表示されていることを確認します。



11. iPadの画面左上にBluetoothで接続されたことを示すアイコンが表示され、選択したプロファイルに「接続済み」と表示されていることを確認します。



12. 本製品の本体上で「ペアリングが完了しました。」が表示されたら「終了」をタップします。



以上で、Bluetoothの接続設定は完了です。
22ページの「MR05LNの接続設定」
で、IIJモバイルの接続設定を作成します。

USBテザリング設定 (USBケーブルで接続)

Windowsの場合

本製品とWindowsパソコンをUSBケーブルで接続します。

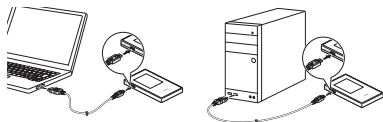
- ・画面表示や手順は、Windows 7を例としています。

注意

- ・セットアップ中に本製品を取り外さないでください。セットアップが正常に行われない、システムがダウンするなど
の異常が発生することがあります。
- ・パソコンを休止状態にするときは、本製品と接続されているUSBケーブルを取り外してから操作してください。
- ・本製品のmicroUSBコネクタに付属のUSBケーブルを差し込む際は、コネクタとプラグの形状を確認し、正しい
向きでまっすぐ差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きで差し込んだり、差し込んだ状態で上下左右
に力をかけるとmicroUSBコネクタの破損や故障の原因になります。

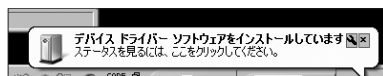
1. 本製品とパソコンの電源を入れ、ネットワークを設定できる権限を持つユーザでログインします。

2. 本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。

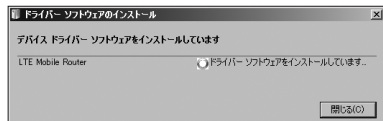


3. 「Remote NDIS based Internet Sharing Device」がインストールされたことを確認します。

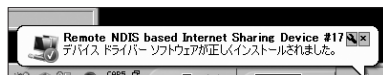
デバイスドライバソフトウェアのインストールが開始されます。



表示されるポップアップをクリックすると、下記ダイアログが表示されます。



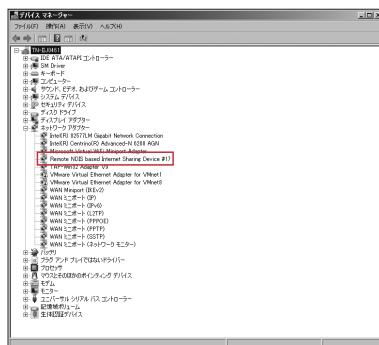
しばらくすると「Remote NDIS based Internet Sharing Device」のインストールが開始されます。



表示されるポップアップをクリックすると、下記ダイアログが表示されます。



4. デバイスマネージャ上のネットワークアダプターに「Remote NDIS based Internet Sharing Device」が表示されていることを確認します。



以上で、USBケーブルでの接続設定は完了です。

22ページの「MR05LNの接続設定」で、IiJモバイルの接続設定を作成します。

Macの場合

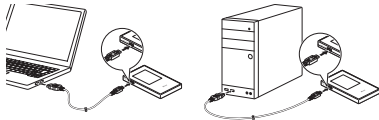
本製品とMac OSのパソコンをUSBケーブルで接続します。

・画面表示や手順は、MacOS X 10.10を例としています。

注 意	<ul style="list-style-type: none">・セットアップ中に本製品を取り外さないでください。セットアップが正常に行われない、システムがダウンするなどの異常が発生することがあります。・パソコンを休止状態にするときは、本製品と接続されているUSBケーブル(黒)を取り外してから操作してください。・本製品のmicroUSBコネクタに付属のUSBケーブルを差し込む際は、コネクタとプラグの形状を確認し、正しい向きでまっすぐ差し込んでください。microUSBプラグを誤った向きで差し込んだり、差し込んだ状態で上下左右に力をかけるとmicroUSBコネクタの破損や故障の原因になります。
--------	---

1. 本製品とパソコンの電源を入れ、ネットワークを設定できる権限を持つユーザでログインします。

2. 本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続します。

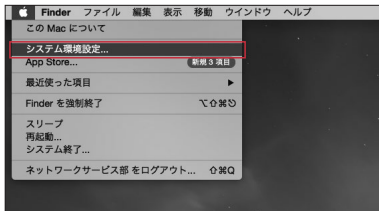


3. 「新しいネットワークインターフェイスが検出されました。」と表示されたことを確認した場合は、手順7に進みます。

表示されない場合は、手順4に進みます。



4. アップルメニューから「システム環境設定」を選択します。



5. 「ネットワーク」を選択します。



6. 新しいネットワーク環境を追加するため「+」アイコンをクリックし、インターフェイスを追加します。

- ・インターフェイス: LTE Mobile Router
- ・サービス名: Aterm-XXXXXX (任意)

既に「インターフェイス: LTE Mobile Router」が有効になっている場合があります。必要に応じて、鍵のアイコンをクリックして管理者アカウントのパスワードを入力し、環境設定パネルのロックを解除します。



7. 「Aterm-XXXXXX」を選択し、IPv4の設定で「DHCPサーバを使用」が表示されている状態で「適用」をクリックします。



8. 「Aterm-XXXXXX」が選択された状態で「接続済み」が表示され、IPアドレスが取得されれば、設定完了です。



以上で、USBケーブルでの接続設定は完了です。

22ページの「MR05LNの接続設定」で、IiJモバイルの接続設定を作成します。

MR05LNの接続設定

本製品にIIJモバイルサービスへの接続設定を行います。

- ・画面表示や手順は、Windows 7を例としています。
- ・本製品には、IIJモバイルの品目に対応したプロファイルのテンプレートが登録されています。このテンプレートを利用して、お客様のPPPアカウント情報を設定した接続プロファイルを作成します。

IIJモバイルサービス/タイプDをご契約のお客様へ
3Gでの接続時はIPv6アドレスは付与されません。

IIJモバイルサービス/タイプD 定額プランで共通アカウントオプションをご契約のお客様へ
共通アカウントをご利用の場合は、以下の接続設定を作成せずにインターネットへ接続できます。
共通アカウントオプションのご契約の有無に関しては、お客様の運用管理担当者へお問い合わせください。

IIJモバイルサービス/タイプI、IIJモバイルサービス/タイプKをご契約のお客様へ
LTEでの接続になります。

IIJモバイルサービス/タイプD、タイプK、タイプIをご契約のお客様へ
SIMカードスロットそれぞれに、IIJモバイルサービス/タイプD、タイプK、タイプIで提供されるSIMカードを挿入し、その品目に対応したプロファイルを設定することで、2つの通信キャリアを使い分けることが可能です。設定方法については、32ページの「マルチキャリア利用時の設定」をご覧ください。

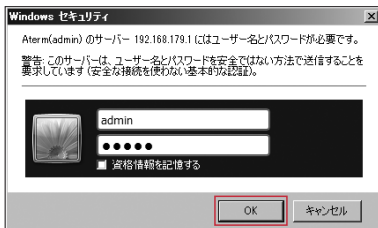
注意

1. Webブラウザのアドレス欄に「http://192.168.179.1」を入力し、MR05LNにアクセスします。

2. ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

初期設定はユーザ名とパスワード共に「admin」です。

初回アクセス時に管理者パスワードの初期設定の画面が表示された場合、画面の指示に従って管理者パスワード(任意の文字列)を設定してください。



3. 「基本設定」メニューを展開し、「接続先設定(LTE/3G)」をクリックします。



4. 接続先設定が一覧で表示されます。ご契約のサービス名及び品目名の「編集」をクリックします。



5. 接続先の設定をします。

「接続先の設定」画面で、ご契約のサービスのプロファイルの各項目を確認し、「設定」をクリックします。

PPPログイン名について

IJJモバイルBiz+サービスでのPPPログイン名は、ご契約の品目によってそれぞれ下記ようになります。

インターネットアクセス品目の場合

▼IJJモバイル接続

タイプD: Dxxxx12345678@ijjmobile.jp
タイプDS: fd12345678@st.ijjmobile.jp
タイプK、タイプ共通: mobile@ijj

▼IJJモバイルBiz+共通アカウント接続

タイプD、タイプK、タイプ共通:
kbp12345678@kbp.ijjmobile.jp

▼IJJモバイルBiz+個別アカウント接続

タイプD: Dxxxx12345678@kbp.ijjmobile.jp
タイプK: Cxxxx12345678@kbp.ijjmobile.jp
タイプI: 個別アカウントは利用できません。

ダイレクトアクセス品目の場合

▼IJJモバイル接続

タイプD: Dxxxx12345678@ijjmobile.jp
タイプK、タイプ共通: mobile@ijj
※ダイレクトアクセスの場合におけるIJJモバイル接続はインターネット接続となります。

▼IJJモバイルBiz+共通アカウント接続

タイプD、タイプK、タイプ共通:
kbp12345678@お客様固有のレム

▼IJJモバイルBiz+個別アカウント接続

タイプD: Dxxxx12345678@お客様固有のレム
タイプK: Cxxxx12345678@お客様固有のレム
タイプI: 個別アカウントは利用できません。

IJJモバイルサービス/タイプDで共通アカウントをご利用の場合

- ・ サービス名: ijjmobile(typeD/mobile@ijj)
- ・ APN(接続先): ijjmobile.jp
- ・ ユーザー名: mobile@ijj
- ・ パスワード: ijj
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4、IPv4/IPv6、またはIPv6

接続先の設定 (1)	
事業者及びサービス名 (?)	手動設定
サービス名 (?)	ijjmobile(typeD/mobile@ijj)
APN(接続先) (?)	ijjmobile.jp
ユーザー名 (?)	mobile@ijj
パスワード (?)	ijj
認証方式 (?)	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 (?)	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

IJJモバイルサービス/タイプD、タイプDSをご利用の場合

- ・ サービス名: ijjmobile(typeD,DS)
- ・ APN(接続先): ijjmobile.jp
- ・ ユーザー名: PPPログイン名を入力 (タイプDの例: Dxxxx12345678@ijjmobile.jp) (タイプDSの例: fd12345678@st.ijjmobile.jp)
- ・ パスワード: お客様の接続パスワード
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式*: IPv4、IPv4/IPv6、またはIPv6
※タイプDSの場合はIPv4のみ

接続先の設定 (1)	
事業者及びサービス名 (?)	手動設定
サービス名 (?)	ijjmobile(typeD,DS)
APN(接続先) (?)	ijjmobile.jp
ユーザー名 (?)	Dxxxx12345678@ijjmobile.jp
パスワード (?)	*****
認証方式 (?)	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 (?)	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

IIJモバイルサービス/タイプKをご利用の場合

- ・ サービス名: iijmobile(typeK/mobile@iij)
- ・ APN(接続先): k.iijmobile.jp
- ・ ユーザー名: mobile@iij
- ・ パスワード: iij
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4、IPv4/IPv6、またはIPv6

接続先の設定 (2)	
事業者及びサービス名 (1)	手動設定
サービス名 (2)	iijmobile(typeK/mobile@iij)
APN(接続先) (1)	k.iijmobile.jp
ユーザー名 (2)	mobile@iij
パスワード (2)	iij
認証方式 (1)	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 (2)	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

タイプDの回線で、IIJモバイルBiz+サービス、IIJダイレクトアクセスをご利用の場合

- ・ サービス名: iijmobile directaccess(typeD)
- ・ APN(接続先): d.iijmobile.jp
- ・ ユーザー名: PPPログイン名を入力※
(例: Dxxxx12345678@kbp.iijmobile.jp)
※ご契約いただいている品目によって
ユーザ名(PPPログイン名)が異なります。
詳しくは、23ページの「PPP
ログイン名について」をご覧ください。
- ・ パスワード: お客様の接続パスワードを入力
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4

接続先の設定 (2)	
事業者及びサービス名 (1)	手動設定
サービス名 (2)	iijmobile directaccess(typeD)
APN(接続先) (1)	d.iijmobile.jp
ユーザー名 (2)	Dxxxx12345678@kbp.iijmobile.jp
パスワード (2)	*****
認証方式 (1)	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 (2)	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

タイプKの回線で、IIJモバイルBiz+サービス、IIJダイレクトアクセスをご利用の場合

- ・ サービス名: iijmobile directaccess(typeK)
- ・ APN(接続先): k.iijmobile.jp
- ・ ユーザー名: PPPログイン名を入力※
(例: Cxxxx12345678@kbp.iijmobile.jp)
※ご契約いただいている品目によって
ユーザ名(PPPログイン名)が異なります。
詳しくは、23ページの「PPP
ログイン名について」をご覧ください。
- ・ パスワード: お客様の接続パスワードを入力
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4

接続先の設定 (2)	
事業者及びサービス名 (1)	手動設定
サービス名 (2)	iijmobile directaccess(typeK)
APN(接続先) (1)	k.iijmobile.jp
ユーザー名 (2)	Cxxxx12345678@kbp.iijmobile.jp
パスワード (2)	*****
認証方式 (1)	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク 認証プロトコル(CHAP)
接続方式 (2)	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

IIJモバイルサービス/タイプD、及びパケットシェアプランをご契約の場合

※IIJモバイルサービス/タイプD パケットシェアのプロファイルには、共通アカウントが初期設定されています。共通アカウントをご利用のお客様は、当プロファイルを編集せずにご利用ください。

- ・ サービス名: iijmobile packetshare
- ・ APN(接続先): s.iijmobile.jp
- ・ ユーザー名: PPPログイン名を入力
- ・ パスワード: お客様のPPPパスワード
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク
認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4、IPv4/IPv6、またはIPv6

接続先の設定	
事業者及びサービス名	手動設定
サービス名	ijmobile-packetshare
APN(接続先)	ijmobile.jp
ユーザー名	ijmobileij
パスワード	ij
認証方式	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
接続方式	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

IIJモバイルサービス/タイプをご利用の場合

- ・ サービス名: ijmobile (typel/mobile@ij)
- ・ APN(接続先): ijmobile.biz
- ・ ユーザー名: mobile@ij
- ・ パスワード: ij
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4

接続先の設定	
事業者及びサービス名	手動設定
サービス名	ijmobile(typel/mobile@ij)
APN(接続先)	ijmobile.biz
ユーザー名	ijmobileij
パスワード	ij
認証方式	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
接続方式	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

タイプ1の回線で、IIJモバイルBiz+サービスをご利用の場合

- ・ サービス名: ijmobile bizplus (typel)
- ・ APN(接続先): ijmobile.biz
- ・ ユーザー名: kbp12345678@kbp.ijmobile.jp
※インターネットアクセス品目で利用する場合のPPPログイン名を入力
- ・ パスワード: お客様の接続パスワードを入力
- ・ 認証方式: チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
- ・ 接続方式: IPv4

接続先の設定	
事業者及びサービス名	手動設定
サービス名	ijmobile bizplus(typel)
APN(接続先)	ijmobile.biz
ユーザー名	kbp12345678@kbp.ijmobile.jp
パスワード	*****
認証方式	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
接続方式	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

IIJモバイルサービス/タイプ1のAPNについて

IIJモバイルサービス/タイプ1の回線のAPN情報は「IIJモバイルサービス/タイプ1 接続用APNのご案内/SIMカード取扱説明書」に記載しています。詳しくは「IIJモバイルサポートサイト - 接続用APNのご案内(https://www.ijmobile.jp/apn/)」をご覧ください。

6. 「設定内容を更新しました。」のメッセージを確認し、「前のページへ戻る」をクリックします。

接続先設定(LTE/3G)

設定内容を更新しました。

高度な設定を表示

接続先の設定	
事業者及びサービス名	手動設定
サービス名	ijmobile(typel/mobile@ij)
APN(接続先)	ijmobile.jp
ユーザー名	ijmobileij@ijmobile.jp
パスワード	ij
認証方式	<input type="radio"/> なし
	<input type="radio"/> 暗号化されていないパスワード (PAP)
	<input checked="" type="radio"/> チャレンジハンドシェーク認証プロトコル(CHAP)
接続方式	IPv4
<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="前のページへ戻る"/>	

7. 接続先設定の一覧から、ご使用になるサービス名の「国内設定」にチェックが付いていることを確認し、「設定」をクリックします。

接続先設定(LTE/3G)				
サービス名	編集	削除	国内設定	国際ローミング設定
ijmobile(typel/mobile@ij)	編集	削除	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile(typel/mobile@ij)	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile(typel/mobile@ij)	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile(typel/CS)	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile-directaccess(typel)	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile-directaccess(typel)	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ijmobile-packetshare	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
未設定	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
未設定	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
未設定	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
未設定	編集	削除	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="button" value="設定"/>				

8. LTE固定や3G固定で接続して使用したい場合は、「ネットワーク設定」メニューの「ネットワークモード」から、「LTE」または「3G」を選択し、「設定」をクリックします。

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(LTE/3G)

接続先設定(LTE/3G)

対象SIMを選択 (SIM) [選択]

接続先設定(LTE/3G)

サービス名 (?)	編集 (?)	削除 (?)	国内設定 (?)	国際ローミング設定 (?)
ijmobile(typeD/mobile@ij)	編集		●	●

ネットワーク設定

ネットワークモード

自動LTE/3G	
LTE	
3G	

国際ローミング

接続方法

接続先

[設定]

9. 「設定内容を更新しました。」のメッセージが表示されたら設定完了です。

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(LTE/3G)

接続先設定(LTE/3G)

設定内容を更新しました。

対象SIMを選択 (SIM) [選択]

接続先設定(LTE/3G)

サービス名 (?)	編集 (?)	削除 (?)	国内設定 (?)	国際ローミング設定 (?)
ijmobile(typeD/mobile@ij)	編集		●	●

国際ローミング使用時の設定

本製品を海外で利用する際に必要な設定となります。

- ・画面表示や手順は、Windows 7を例としています。
- ・国際ローミングを利用するには、以下どちらかのサービス及びオプションのご契約が必要です。
 - IJモバイルサービス/タイプD 国際ローミングオプション
 - IJモバイルサービス/タイプI 国際ローミングオプション
- ※以下のサービスで本製品をご利用の場合は、国際ローミングはご利用いただけません。
 - IJモバイルサービス/タイプD 定額プランライト
 - IJモバイルサービス/タイプK

注
意

IJモバイルサービス/タイプDをご契約のお客様へ

- ・国際ローミングオプションは、IJモバイルサービス/タイプDで提供するデータ通信カードを用いて、海外でインターネット接続を可能にするオプションです。
- ・国際ローミングオプションは、NTTドコモが提供する国際ローミングサービス「WORLD WING」を利用して提供しています。
- ・利用可能なサービスはパケット通信のみです。音声通話などは利用できません。
- ・国及び地域により利用可能な周波数が異なるため、端末の対応周波数によっては利用できない場合があります。
- ・海外提供エリアは、NTTドコモ国際ローミング「WORLD WING」に準じます。
- ・パケット定額非対象国との国境付近でご利用の際は、パケット定額非対象国に接続され、通信料が高額になったり、突然利用できなくなる場合があります。
- ・詳しくは以下、ユーザサポートページより「国際ローミングオプション ご利用の手引き [利用者用]」をご覧ください。「ユーザサポートページ(<https://help.ij.ad.jp/MOBILE/>)」
 - ▶ HOME > 設定と利用 > マニュアル・ダウンロード

IJモバイルサービス/タイプIをご契約のお客様へ

- ・対応国及び地域は、弊社の「IJモバイルサポートサイト(<https://www.ijmobile.jp/>)」上に掲載します。
- ・国境付近などでは、異なるゾーンに接続されることがあり、意図せず従量課金となり高額となる可能性があります。

IJモバイルサービス/タイプD、タイプIをご契約のお客様へ

- ・国及び地域により利用できるLTE/3Gの周波数が異なるため、利用できない場合があります。
- ・渡航先の通信事情などにより、対象のローミング事業者を利用できない場合があります。
- ・ネットワークの混雑状況によって、通信が遅くなることや接続しづらくなる場合があります。
- ・国際ローミング設定がONになっている状態では、無線LAN設定の5GHz帯を有効にできません。
- ・海外でWi-Fi接続する場合、利用できるチャネルは国により異なります。その国の利用可能周波数、法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

事前設定手順

1. Webブラウザのアドレス欄に「<http://192.168.179.1>」を入力し、MR05LNにアクセスします。
2. 「基本設定」メニューを展開し、「接続先設定(LTE/3G)」をクリックします。
3. 接続先設定の一覧から、ご使用になるサービス名の「国際ローミング設定」にチェックを付けて、「設定」をクリックします。



4. 同ページ下部の「ネットワーク設定」メニューにおいて国際ローミングの「使用する」をクリックします。

ネットワーク設定	
ネットワークモード	自動(LTE/LTE200)
国際ローミング	停止中 <input checked="" type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 停止する
接続方法	自動選択
接続先	検索

5. MR05LN本体及びインターネットに疎通が取れなくなる旨のメッセージを確認し、「OK」をクリックします。

192.168.1.79.1 の内容: X

国際ローミングの設定を変更する場合、データ通信が切断されます。また、完了するまで通信を行うことができません。
よろしいですか?

設定変更中を示すページに遷移します。

国際ローミング設定変更中

国際ローミングの設定を変更中です。しばらくお待ち下さい。

ご注意ください
本製品にアクセスできない状態が発生する場合があります。その場合は、WWWブラウザを一時的に、接続する端末と本製品の電源をそれぞれ一度、WWWブラウザも再起動してください。

6. 「国際ローミングの設定変更が完了しました。」のメッセージを確認し、「OK」をクリックします。

192.168.1.79.1 の内容: X

国際ローミングの設定変更が完了しました。

MR05LN 本体上の国際ローミング設定手順

本製品を海外で利用する際に必要な設定となります。

- ・事前に接続先プロファイルを設定する必要があります。プロファイルの設定方法について詳しくは、22ページの「MR05LNの接続設定」をご覧ください。

1. ホーム画面で「設定」をタップします。



2. ページをスクロールし、「国際ローミング」をタップします。



3. 「国際ローミング」をタップして国際ローミング設定を有効にします。



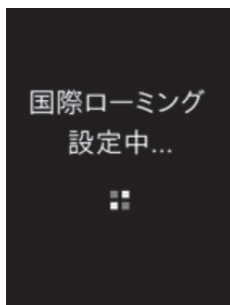
4. 「海外でのパケット通信は料金が高額になる場合があります。」のメッセージを確認し、「はい」をタップします。



5. MR05LN本体及びインターネットに疎通が取れなくなる旨のメッセージを確認し、「はい」をタップします。



6. 「国際ローミング設定中…」のメッセージが表示されます。設定が完了すると、ホーム画面に遷移します。



MR05LN 本体上の国際ローミング利用手順

本製品を海外で利用する際に必要な手順となります。

・事前に接続先プロファイルと国際ローミング設定の有効化が必要です。

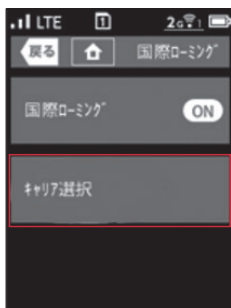
1. ホーム画面で「設定」をタップします。



2. ページをスクロールし、「国際ローミング」をタップします。



3. 「キャリア選択」をタップします。



4. 利用可能な通信事業者を検索します。



5. 利用する通信事業者をタップします。



以上で設定は完了です。

MR05LN専用クレードル使用時の設定

別売りでギガビット(1000Mbps)対応有線LANポートを搭載するMR05LN専用のクレードルを販売しております。MR05LNを充電しながら、Wi-Fiホームルータとして利用できます。また、無線LANに対応していないデスクトップパソコンなどLANケーブルでの接続が必要な機器でも、LTEの高速通信が利用可能となります。

注
意

- ・クレードルは別売りです。本製品には付属していませんのでご注意ください。クレードルの購入をご希望の場合は、弊社の担当営業までお問い合わせください。
- ・クレードルをご利用の際は、ACアダプタに接続して使用してください。ACアダプタは必ず本製品に付属のものをご使用ください。
- ・本製品をクレードルにセットして使用する場合は、一部機能を除き、ディスプレイのタッチパネルは操作できません。また、操作可能な場合でも、縦画面表示となる場合があります。
- ・ブリッジモードで動作中はクイック設定webへのアクセスができません。
- ・詳細な設定方法はクレードルに付属の取扱説明書をご覧ください。

本製品をWi-Fiホームルータとして使用する場合

1. クイック設定Webの「詳細設定」>「その他の設定」>「クレードル接続設定」>「クレードル通信機能」を「使用する」に設定します。
2. 本製品「ホーム画面」>「設定」>「クレードル設定」、または「クイック設定Web」の「基本設定」>「基本設定」>「WANインタフェース設定」>「クレードル接続時の動作モード」を「ブリッジモード」に設定します。
3. 本製品をセットしたクレードルとブロードバンドルータをイーサネットケーブルで接続します。

本製品をLTE対応の有線ルータとして使用する場合

1. クイック設定Webの「詳細設定」>「その他の設定」>「クレードル接続設定」>「クレードル通信機能」を「使用する」に設定します。
2. 本製品「ホーム画面」>「設定」>「クレードル設定」、または「クイック設定Web」の「基本設定」>「基本設定」>「WANインタフェース設定」>「クレードル接続時の動作モード」を「ルータモード」に設定します。
3. 本製品をセットしたクレードルとパソコンをイーサネットケーブルで接続します。

マルチキャリア利用時の設定

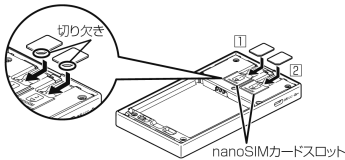
本製品に2枚のSIMカードを挿入することで、2つの通信キャリアを切り替えてご利用いただけます。

注意

以下のサービスで提供されるそれぞれのSIMカードを挿入し、各SIMカードに対応したプロファイルを設定することで、2つの通信キャリアを使い分けられます。

- ・IIJモバイルサービス/タイプD 定額プランまたは定額プランライト
- ・IIJモバイルサービス/タイプK
- ・IIJモバイルサービス/タイプI

1. SIMカードスロット1、SIMカードスロット2のそれぞれにSIMカードを挿入し、本体電源を入れます。

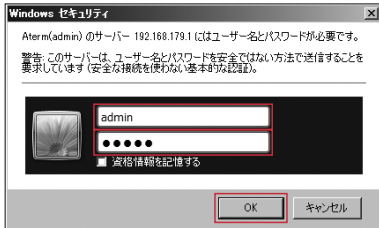


内蔵バッテリーが装填されていることを確認し、カバーをしっかりと閉じます。



2. Webブラウザのアドレス欄に「http://192.168.179.1」を入力し、本製品にアクセスします。

3. ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」をクリックします。
初期設定はユーザ名とパスワード共に「admin」です。



4. 「基本設定」メニューを展開し、「接続先設定(LTE/3G)」をクリックします。



5. 「接続先設定(LTE/3G)」のページにプロファイルリストが表示されます。「対象SIMを選択」から、接続先を設定するSIMカードスロットを選択し、「選択」をクリックします。



6. SIMカードスロット2に挿入したSIMカードに適したサービス名の「国内設定」、及び「国際ローミング設定」を選択し、「設定」をクリックします。

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(LTE/3G)

接続先設定(LTE/3G)

詳細の中継先 (0) (追加) (削除)

接続先設定(LTE/3G) (0)	サービス名 (1)	編成 (1)	解除 (1)	設定優先 (1)	国際ローミング設定 (1)
(mobileType5/mobile@#)	編成	解除	*	*	*
(mobileType4/lat/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType3/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType2/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType1/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType0/mobile@#)	編成	解除	○	○	○

ネットワーク設定 (0)

ネットワーク名前 (1)

IPアドレス (1)

接続方法 (1)

接続先 (1)

保存

接続先設定の変更

7. 「設定内容を更新しました。」が表示されたら、設定完了です。

トップページ > 基本設定 > 接続先設定(LTE/3G)

接続先設定(LTE/3G)

設定内容を更新しました。

詳細の中継先 (0) (追加) (削除)

接続先設定(LTE/3G) (0)	サービス名 (1)	編成 (1)	解除 (1)	設定優先 (1)	国際ローミング設定 (1)
(mobileType5/mobile@#)	編成	解除	*	*	*
(mobileType4/lat/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType3/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType2/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType1/mobile@#)	編成	解除	○	○	○
(mobileType0/mobile@#)	編成	解除	○	○	○

ネットワーク設定 (0)

ネットワーク名前 (1)

IPアドレス (1)

接続方法 (1)

接続先 (1)

保存

SIM切り替え方法

本製品に2枚のSIMカードを挿入し、マルチキャリア設定をしている場合のSIMの切り替え方法を説明します。

1. ホーム画面で「ショートカット」をタップします。



2. 「SIM切替」をタップします。



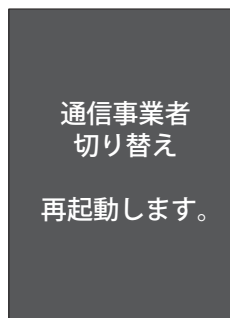
3. 「SIMを切り替えますか？」のメッセージが表示されたら、「はい」をタップします。



4. 「SIM切り替え中...」のメッセージが表示されます。しばらく待機します。



5. 「通信事業者切り替え 再起動します。」が表示されると、製品が再起動されます。



6. SIMカードのアイコン内の数字が切り替わったら、設定完了です。



ご利用にあたっての注意

電波に関する注意事項



- ・本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- ・IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz) 及びIEEE802.11a通信利用時は、5GHz帯の電波を使用しています。5.2GHz、5.3GHz帯の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- ・5GHz帯で使用できるチャンネルは、以下のとおりです。従来のIEEE802.11aで使用の34、38、42、46ch (J52) の装置とIEEE802.11aモードでの通信はできません。

IEEE802.11b/g/n	以下のチャンネルが利用できます。
IEEE802.11a/n/ac	W52 (5.2GHz帯/36、40、44、48ch)
J52 W52 W53 W56	W53 (5.3GHz帯/52、56、60、64ch)
	W56 (5.6GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)

5GHz帯で接続する子機は、以下の表示があるものを推奨します。

- ・W52 (5.2GHz帯/36、40、44、48ch)
- ・W53 (5.3GHz帯/52、56、60、64ch)
- ・W56 (5.6GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch)
- ・W53 (52、56、60、64ch) または W56 (100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・各チャンネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので通信が中断されることがあります。
- ・IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時及びBluetoothを用いた通信利用時、リモート起動設定した休止状態では、2.4GHz帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。
 - ・本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - ・万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか(IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時のみ)、使用場所を変えるか、または機器を電源OFF(電波の発射を停止)にしてください。
- ・すべてのBluetooth機器との接続を保障するものではありません。

- ・本商品は2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、IEEE802.11n (2.4GHz)、IEEE802.11b、IEEE802.11g通信利用時は、移動体識別装置の帯域が回避可能ですが、Bluetooth使用時は移動体識別装置の帯域を回避不可能です。変調方式としてDS-SS方式、OFDM方式及びFH-SS方式を採用しており、与干渉距離は、DS-SS方式及びOFDM方式で40m、FH-SS方式で10mです。

	2.4	2.4GHz帯を使用する無線設備を示します。
	DS4	DS-SS方式で想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
	OF4	OFDM方式で想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
	FH1	FH-SS方式で想定される干渉距離が10m以下であることを示します。
		全帯域を使用し、かつ本商品としては移動体識別装置の帯域を回避不可能であることを示します。

- ・本商品を2.4GHz帯で使用し、チャンネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人電波産業会のARIB規格により下記内容が推奨されています。

この機器を2.4GHz帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャンネル設定として、CH1、CH6、CH11のいずれかにすることを推奨します。

ただし、無線LAN以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨のCH1、CH6、CH11以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。
(使用チャンネルの設定方法は、「ユーザーズマニュアル(<http://www.aterm.jp/function/mr05ln/index.html>)」をご覧ください。)

本書は著作権法上の保護を受けています。

本書の一部あるいは全部について、著作権者からの許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、翻案、公衆送信等することは禁じられています。IJ、Internet Initiative Japanは、株式会社インターネットイニシアティブの商標または登録商標です。その他、本書に掲載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。本文中では、™、®マークは表示していません。
©Internet Initiative Japan Inc. All rights reserved.
本サービスの仕様、及び本書に記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

IJモバイルサービス
セットアップガイド [MR05LN]
発行: 株式会社インターネットイニシアティブ
IJ-MVNO212-0008



Internet Initiative Japan